

だいじょうぶ。ともにあるこう。(2009. 2. 22)



野村 のむら ようこ 羊子

三鷹市議会議員 (会派 にじ色のつばさ)

議会報告no.23



■2009年度当初予算案

◆一般会計611億、昨年度比34億増
自治体の予算は、収入金額によって決まるのではなく、必要な支出によって金額が決まります。今回の増額要因は以下です(数字は概数)

- 1) 新ごみ処理施設建設 8億1千万円
- 2) 中央保育園・母子寮の建替え 4億3千万円
- 3) 東台小学校の建替え 8億7千万円
- 4) 学校耐震補強工事5カ所(七小/大沢台小/東台小/体育館/一中/五中) 合計9億1千万円
- 5) 三小/五中体育館建替え設計等 6千万円
- 6) 大沢総合グラウンド整備 8億5千万円

これらの事業への国・都からの支出金は合計10億9千万円で、借金(市債)は合計16億3千万円となります。建設事業における自治体の借金は、後年度負担という考え方でなされるもので、施設を利用できる30年間に渡って負担を均等にしようとするものです。しかし、借金が増えれば未来の負担も増えます。市税収入が今後増加するとは予測しにくい状況なので、借金を増やさない方向で考える必要があります。すなわち何が必要な建設工事か、あるいは過度にお金をかけない建設事業かどうか、という基準が問題となります。

◆市債は、下水道特別会計で10億5千万円、収入不足を補う臨時財政対策債(使途自由)15億円なども予定しており、09年度合計で48億円、昨年度比37%増。一方、借金を返済する公債費は46億5千万円です。



◆現在暫定利用中の多摩青果跡地は、買取

取る方向で市民センター(市役所周辺)の整備基本プランを検討をすすめるとしています。路線価を元に大雑把な計算をすると野村の試算で土地の価格は53億円。実際はいくらになるのでしょうか。その上に市役所や体育館等を建て直す等の費用。市庁舎が老朽化していることは事実ですが、市民センターの建替えを検討するなら、市民に様々な案を提示し、広く意見を募って検討すべきではないでしょうか。今、本当に必要な、将来を見通して市民の幸せにつながる市役所等の整備になるのかどうか、注視していきます。

<3月議会・日程>

- 2月26日(木) 本会議(一般質問)
- 27日(金) 本会議(一般質問)
- 3月2日(月) 本会議(議案上程、施政方針)
- 5日(木) 本会議(議案等審議、予算代表質疑)
- 6日(金)・9日(月)・10日(火) 常任委員会
- 11日(水)~13日(金)・16日(月)~18日(水) 予算委員会
- 19日(木) 調布跡地利用対策特別委員会
- 23日(月) 東京外環道調査対策特別委員会
- 27日(金) 本会議(議案等審議)



野村羊子の一般質問は2/26PM

市民が生き生きと活動するまちづくりについて

- (1) 活動する市民の力を引き出すことについて
 - ア 住民協議会の現状と課題について
 - イ 市民の自主的な活動について
 - ウ 社会教育・生涯学習の現状と課題
 - エ 評価と今後の方向性について
- (2) 市民への情報開示・提供について
 - ア コミュニティ・センターや地区公会堂の利用について
 - イ 社会教育事業の広報について
 - ウ 循環型社会形成推進地域計画について
- (3) 活動する市民との協働について
 - ア まちづくりにおける市民との協働について
 - イ ごみ減量施策における市民との協働について

◆現行の第3次基本計画は2010年まで。従って次の総合計画第4次基本計画策定の準備に取りかかる時期に来ています。しかし、2009年度は基礎調査と基礎研究に取り組むとして700万の予算。市民参画をベースに計画を策定するには、それなりの時間と費用がかかります。ずっと暮らしていく市民の声を反映した計画策定を求めていきます。

■東京外かく環状道路わたしたちの『地域課題検討会』報告会が、2/21に武蔵野市吉祥寺

南町コミにティー・センターで開催され、出席してきました。



●世田谷区（東名ジャンクション周辺地域）、●三鷹市（中央ジャンクション周辺および『外環ノ2』計画地域）、●武蔵野市（外環道および『外環ノ2』計画周辺地域）、●杉並区（外環道、青梅街道1

Cおよび『外環ノ2』計画周辺地域）、●練馬区（青梅街道インターチェンジ周辺および『外環ノ2』計画地域）、●練馬区（大泉ジャンクション周辺および『外環ノ2』計画地域）、の5区市7グループが報告しました。どこの地域でも国・都が行った課題検討会は、住民の疑問や不安に答えるものではなく、外環建設ありきのものだった。「対応の方針(素案)」には検討会で出された住民の声を反映していない、と口々に語っていたのが印象的でした。

参加者は160名を超え、各地の議員が何人も出席していました。それだけ、各地でも大きな問題になっているのだということですね。新聞報道もされました。石原都知事はなんとしても工事着工したいと国に圧力をかけています。ムキになっているようにも見えるほどの動きの裏には何があるのでしょうか？

「市民による外環問題連絡会・三鷹」では、外環道路計画の中止を求める『10万人署名』を開始しています。こちらもご協力をお願いします。

<http://gaikangaikan.studio-estate.net/>
ネット署名もしています
<http://www.shomei.tv/project-542.html>



■「家庭ごみ有料化」凍結街頭アピール

2/22(日) 昼、にじ色のつばさと日本共産党三鷹市議団は、超党派でごみ有料化凍結のアピールを三鷹駅南口ペDESTリアンデッキ上で行いました。

「ごみ有料化。納得できない！三鷹市民の会」を始め、いくつかの団体が統一して始めた「家庭ごみ有料化の実施」凍結を求める請願署名への協力要請も合わせてしました。



<http://mitakanogomi.blog.shinobi.jp/>
チラシの受け取りも良く、署名に協力してくださる方も結構いらして、関心の高さを伺えました。

3/20夕方にまた共同行動を行う予定です。

■野村が共同代表を務める全国フェミニスト議員連盟国際シンポジウム「世界は進む 日本は進まずーパリテ、クオータ、男女共同参画」が1/24に大盛況にて開催されました。ルワンダ・フィンランド・チリ・韓国・日本の報告など充実した内容でした。

5区市住民が報告会

外環道計画 大気汚染の懸念も

東京外郭環状道路（外環道）の未開通区間（世田谷区―練馬区、延長約16キロ）を巡り、計画に疑問を持つ住民らがつくる5区市の7団体が21日、武蔵野市内で報告会を開いた。約160人が参加し、

各地域が抱える問題を話し合った。事業を推進する国や都は、昨年1〜12月に沿線地域で住民を交えた課題検討会を開き、寄せられた意見や要望への対応方針の素案を先月19日に公表した。

2009/02/22 毎日新聞

課題検討会が行政主導で開かれたことから、報告会は住民自らの手による検討会を開こう

と企画された。報告会には、調整不足から課題検討会が未開催になった青梅街道インターチェンジ（I C）予定地（練馬区）の周辺地域の住民も参加し、「生活道路の分断や大気汚染で住めない街になってしまう」

と主張した。大深度地下方式を採用する計画のため、杉並区の住民からは「地下水の流れが変わり善福寺池の水が枯れてしまうのではないか」との懸念も示された。

【木村健二】

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会 No.23

〒181-0013 三鷹市下連雀 3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: <http://www.nomura-yoko.net>

*野村羊子は、議会では会派「にじ色のつばさ」、日常は市民グループ「いっしょの会」とともに活動しています。市政へのご意見、ご要望、そしてささいな疑問等、なんでもお伺いしています。いっしょに考えていきましょう。

いっしょの会 年会費 1000円

郵便振替口座00160-2-335606